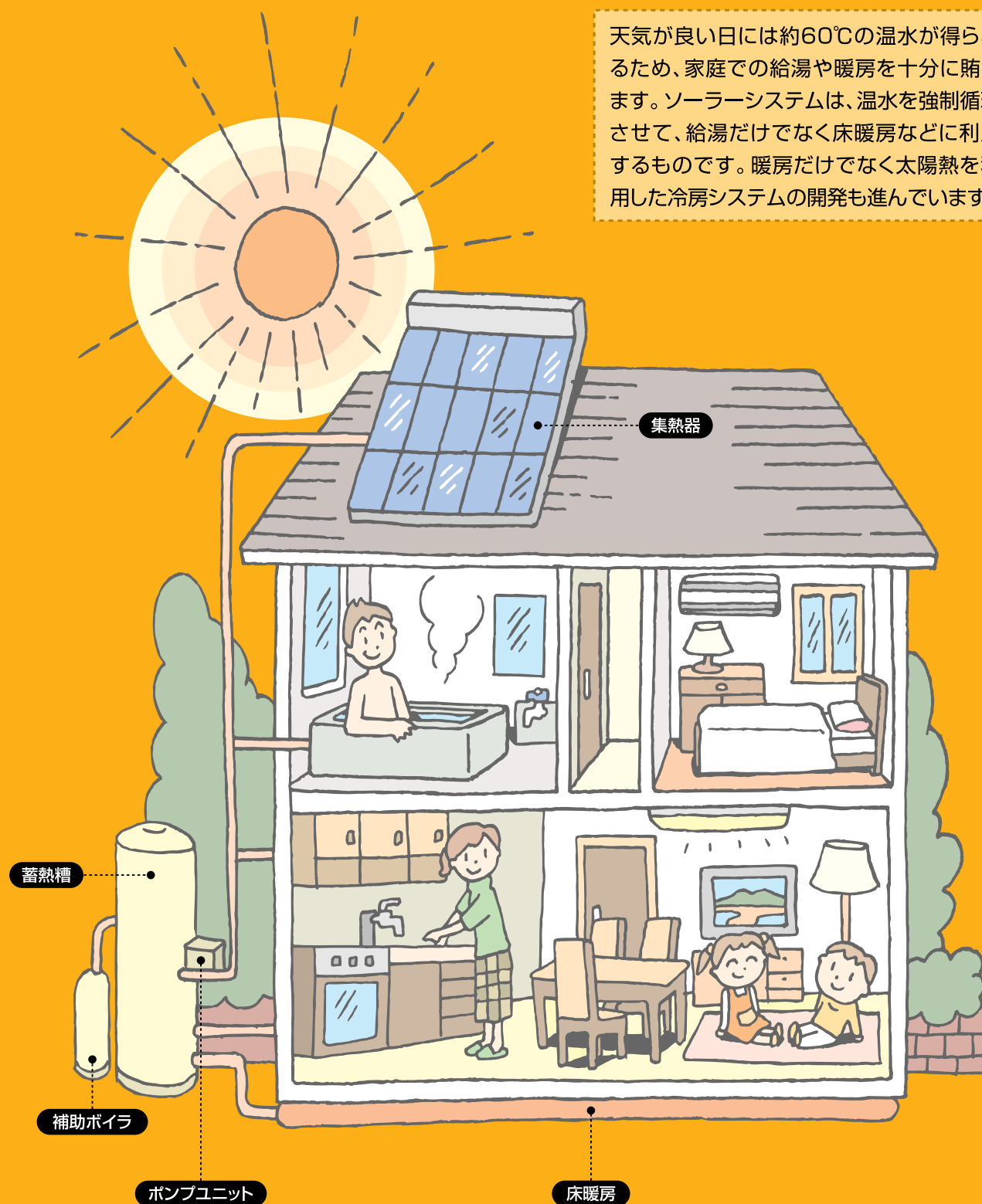


太陽熱利用

太陽の熱エネルギーを屋根の上などに置いた集熱器で集めて、給湯や冷暖房に利用します。



天気が良い日には約60℃の温水が得られるため、家庭での給湯や暖房を十分に賄えます。ソーラーシステムは、温水を強制循環させて、給湯だけでなく床暖房などに利用するものです。暖房だけでなく太陽熱を利用した冷房システムの開発も進んでいます。

メリット
1

簡単な操作

太陽光発電同様、システムが単純なため特別な知識がなくとも利用できます。

メリット
2

状況にあったタイプの利用

シンプルなものから、高度利用システムまで、利用状況に合ったタイプを選べます。

メリット
3

ソーラーウォール

壁に設置した集熱器で暖めた空気を屋内に送り込み暖房します。既設の建物に設置できるのが特長です。



●利用例

●邑南町健康センタートレーニングプール（島根県邑南町）



温水プールのようにたくさんの水とエネルギーが必要な施設でも、ソーラーシステムが取り入れられています。島根県邑南町のプールでは、プールの水を温めることに太陽熱のエネルギーを活用。一年を通じてたくさんの人たちに利用されています。

●ソーラータウン久米川（東京都東村山市）



自然の恵みを最大限に活かした、省エネで経済的な暮らしを実現するソーラーシステム。一般住宅用として、比較的価格で簡単に設置できるシステムも増えています。屋根に降り注ぐ太陽熱を効率よく取り込み、家の中の暖房や給湯に利用できます。

●（社医）福島厚生会 福島第一病院（福島県福島市）



許可ベット数285床の一般病院で、年間の給湯・冷暖房に必要なエネルギー量の約2割をカバーしています。

●個人住宅



太陽熱温水器には、集熱器とタンクが一体となった自然循環型と、屋根に集熱器を置きタンクは別に置く強制循環型があります。設置費が安いのは自然循環型ですが、熱の有効活用では強制循環型の方が有利です。